報道関係各位
ニュースリリース

フジプレアム株式会社
2014 年 5 月 20 日

農林水産省モデル事業に当社太陽光発電設備が採用

いわき市の農業生産法人所有地に 558kW 設置完了

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）は、有限会社とまとランドいわき様（本社：福島県いわき市、代表取締役：鯨岡千春）が採択された農林水産省の　※「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」に当社太陽光発電システム 558kW を導入、この度設置が完了致しました。

※「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」（平成 24 年度補正予算）とは
農山漁村に豊富に存在する資源を活用して再生可能エネルギーの導入を図り、そのメリットを地域に還元することにより、地域の活性化につなげていくことを目的としています。発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用する早期のモデル的な取組として農林水産省より公募されました。
http://www.maff.go.jp/j/shokusan/renewable/energy/pdf/24hosei_pr.pdf

当社は太陽光発電モジュール製造開始以来、農業と太陽光発電のマッチングを 1 つのテーマとして、トラッキング太陽光発電システムをはじめとする太陽光発電事業を行って参りました。当社が目指してきた取組にふさわしいモデル事業であったことから、東北大震災の復興支援させて頂いた有限会社とまとランドいわき様に採用され、モデル事業に採択されました。
当モデル事業としては、有限会社とまとランドいわき様の所有地に当社の太陽光発電システムを設置し、同社が事業主体となり、売電収益の一部（売電収益見込額の約 5%）を福島県いわき市磐城農業高校での実習用品や環境整備に充当することにより、後継者育成等に活用して頂きます。

■　設備概要
- ◆　設　備　容　量：558.0kW
- ◆　設 置 パ ネ ル：FC-225Y（225W×2,480 枚）
- ◆　年間予想発電量：約 642,000kWh
- ◆　設　置　場　所：福島県いわき市平下神谷南内記 25



■　さらに追尾型太陽光発電システム 75 基も設置予定（営農型太陽光発電システム）

今回設置した太陽光発電システム設置場所隣の農地に、当社トラッキング太陽光発電システム 75 基(412.5kW)を今年中に設置を予定しております。農林水産省より公布された平成 25 年 3 月 31 日付「支柱を立てて営農を継続する太陽光発電設備についての農地転用許可制度の取扱いについて」に基づいた一時転用許可制度の適用を受けた営農型太陽光発電システムで、営農を行っていなかった農地にトラッキング発電システムを設置し、いちじくの栽培を予定しております。



トラッキング太陽光発電システム（自社設置写真）

■　有限会社とまとランドいわきについて

有限会社とまとランドいわきは、養液栽培によるトマトの生産を主体とする農業生産法人です。創立は平成 13 年、福島県いわき市に位置しております。全国屈指の高収量トマトと地域活性化を第一に考えた農業経営を実現したことが評価され、平成 25 年度天皇杯を受賞したことで、全国の農業関係者様から注目されております。

■　フジプレアム株式会社について

フジプレアム株式会社は、独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企業です。創立は 1982 年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。現在の主力事業であるフラットパネルディスプレイの光学フィルターでは、世界トップレベルのシェアを誇っております。また、超精密貼合技術を活かした次世代ディスプレイの基幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産も行っております。

2000 年からは太陽電池モジュールの生産を開始し、クリーン・エコエネルギー事業にも注力しております。産業用から一般住宅用まで幅広いモジュールの提供を行っており、昨年には超軽量太陽電池モジュールを発売するなど、他社にはない独自技術を活かしたメーカーとして期待されております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
フジプレアム株式会社　IR・広報部
TEL:079-266-6161